

科目区分	専門教育科目	科目名	教育相談（幼児のカウンセリング理論を含む） （実務家教員担当科目）		科目コード	21Y620	担当者	大徳 朋子			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	2	担当形態	単独			
			授業形態	講義							
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目			幼児理解の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
子どもや保護者の心理的背景を理解するために必要な知識ならびにカウンセリングマインドについて修得する。						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	行動科学の観点から人の心を捉えることができる					◎	◎	◎	○	○	◎
2.	子どもの実態を把握するための方法について理解する										
3.	子どもや保護者を支援するためのカウンセリングマインドを理解する										
4.	精神的・発達的な障害の概要について理解する										
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
スライドを用いた講義を行う。 子供や保護者の臨床事例を調査する。						定期試験（80%） 受講態度（20%）					
課題等への対応						授業外学修時間					
授業の中で対応する						予習：8時間 復習：8時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	子どもに関するさまざまな発達段階					発達心理学の復習をしておく					
第2回	心理検査・発達検査					発達検査について各自調べておく					
第3回	さまざまな障がい 発達障がいについて					障がい児保育等の文献を読んでおく					
第4回	さまざまな障がい 精神障がいについて					精神障害についてどのような種類があるのか調べておく					
第5回	カウンセリングの基礎知識					相談を受ける際に必要なことについて調べておく					
第6回	自己理解 コラージュ制作体験					第5回の復習をしておく					
第7回	自己の特性を知る					第6回の復習をしておく					
第8回	他者理解					第7回の復習をしておく					
第9回	心理療法 プレイセラピー					心理療法の種類について調べておく					
第10回	心理療法的アプローチ① 精神分析他					心理療法の種類について調べておく					
第11回	心理療法的アプローチ② 行動療法					心理療法の種類について調べておく					
第12回	事例検討 乳児期の臨床事例					乳幼児期の発達課題について調べておく					
第13回	事例検討 幼児期の臨床事例					乳幼児期の発達課題について調べておく					
第14回	事例検討 保護者の子育て不安					保護者の相談内容について調べておく					
第15回	保育と臨床心理					第14回の復習をしておく					
試験	定期試験を実施する										
教科書	教員が準備する				受講生へのメッセージ	本講義を通して臨床心理学の基礎を学び、子どもを支援する方法ならびに保護者の良き相談者として活躍できるスキルを身につけることを願っています。					
参考書等	なし				実務経験に関する情報	①経験内容	①幼稚園教諭 ②スクールカウンセラー ③キンダーカウンセラー				
						②科目との関連	上記実務経験に基づき、カウンセリングマインドの習得に関して教授する。				